



第四金曜日は映画の日

上映会 9/23(金)

清水宏監督 珠玉の作品

10:30

「有りがたうさん」



1936年、78分、監督・脚本：清水宏、原作：川端康成、撮影：青木勇、出演：上原謙、桑野通子、築地まゆみ、二葉かほる、山田長生

「有りがたうさん」は南伊豆を廻る定期バスの青年運転手。狭い道をバスが通れる様に道をゆずってくれる人たちのみならず、牛や山羊、犬までにも「有りがたう」と礼を言って走り去っていくことから付いたアダ名だ。川端康成の短編小説が原作のこの作品は、乗客たちや道行く人の人生の点景が若々しい描写で描かれた清水宏監督の代表作。

13:00

「簪」 かんざし



1941年、70分、監督：清水宏、脚本：長瀬喜伴、原作：井伏鱒二、撮影：猪飼助太郎、出演：田中絹代、川崎弘子、斎藤達雄、笠智衆、日守新一

下部温泉のある旅館は見延山への参詣人でごった返している。ある朝、帰還兵の納村は湯につかっている時に足に簪が刺さり大ケガを追う。やがて簪の落とし主・恵美が詫びにやってくる。納村は恐縮し彼女の身の上も知らぬまま、ほのかな思いを描く。原作は田舎生活をユーモラスに描く作風で知られる井伏鱒二。

参加費

1作品につき 800円

「映画村会員」

「シニアネット会員」の方 500円

会場：NPO法人 シニアネット仙台

「一番町サロン」

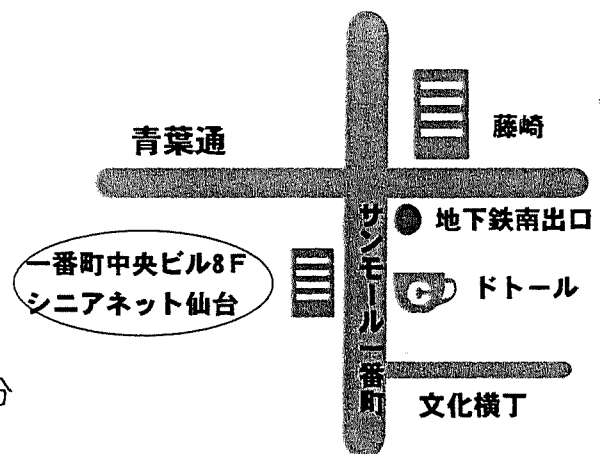
TEL 022-266-5650

仙台市青葉区一番町2-5-12

一番町中央ビル8F

地下鉄東西線「青葉通一番町駅下車」南出口1分

ドトールコーヒー仙台サンモール店 向いビル





第四金曜日は映画の日

上映会 10/28(金)

ソビエト雪どけ時代の傑作選

10:30

「鶴は翔んでゆく」



1957年、96分、第二次大戦下の兵士として突然出征した恋人を思いながらも、空爆下に結ばれた他の男との結婚に悩み続けるヴェロニカ。戦地に赴いた恋人は二度と帰ることはなかった。主人公の一途な恋心と悲劇を真っ向から描いた名作中の名作。個人を中心にしたテーマの描出と、スピード感あふれる卓越したカメラワークなど新しいソビエト映画として賞賛される。1958年カンヌ国際映画祭グランプリ受賞作。

13:00

「人間の運命」



1959年、97分、ノーベル文学賞受賞作家ミハイル・ショーロフの短編小説が原作。第二次大戦に巻き込まれ家族を失い、捕虜として精神的、肉体的な打撃を受けながらも泥臭く、忍耐強く生きていくことへの執着を持ち続けた男の人生を描いた名作。監督・主演も務めるセルゲイ・ボンタルチュックの前衛的とも芸術的ともいえる映像美が魅力。1959年モスクワ映画祭グランプリ受賞作。

参加費

1作品につき 800円

「映画村会員」

「シニアネット会員」の方 500円

会場：NPO法人 シニアネット仙台

「一番町サロン」

TEL 022-266 - 5650

仙台市青葉区一番町2-5-12

一番町中央ビル8F

地下鉄東西線「青葉通一番町駅下車」南出口1分

ドトールコーヒー仙台サンモール店 向いビル

